



2002年05月26日

フォルクスワーゲン ゴルフが新たな累計生産記録を達成 2,151万7,415台目のゴルフが本社工場をラインオフ

- 6月25日(火) ウォルフスブルグ発 -

フォルクスワーゲンAGは記念すべき生産記録を打ち立てました。フォルクスワーゲンAG取締役会会長Dr. ベルントピシェツリーダーおよびフォルクスワーゲン グループ労働評議会副会長ベルント ズートホルトが見守る中、2,151万7,415台目のゴルフが本社ウォルフスブルグ工場をラインオフしました。この結果、ゴルフの生産台数は、現在も引き続きフォルクスワーゲン デメヒコで生産されている伝説的なオリジナル ビートルを上回ることとなります。このセレモニーには、ゴルフの生産に携わる従業員、フォルクスワーゲンAG取締役会、フォルクスワーゲン ブランド取締役会、フォルクスワーゲン グループ労働評議会の各代表者が参加しました。

この記念すべきクルマは、リフレックス シルバー メタリックに塗装されたゴルフV5(日本に未導入)で、125 kWのエンジン、5速マニュアルギアボックスと共に、電子制御式エアコンディショナーやコーナーセンサー等をフル装備して、ドイツ ハンブルグのお客様へ届けられます。

フォルクスワーゲンAG生産担当取締役Dr. フォルカー ヴァイスゲルバーは祝辞の中で、「ゴルフは耐久性、ダイナミズム、そして完璧な技術を象徴している。」と述べています。また「ゴルフは、優れた機能性と多様性を見事に調和したクルマであるからこそ、あらゆるお客様の個性に見合ったクルマとして愛されてきました。ゴルフはこのクラスのベンチマークであり、自動車の価値基準を代表しています。また、雇用に関しても中心的な役割を演じており、世界中にある6つのフォルクスワーゲンの工場では、およそ4万人がゴルフの生産に携わっています。当社はゴルフのサクセス ストーリーを今後も継続し、世界におけるゴルフの素晴らしいマーケット ポジションを更に強固なものにするために、全力を尽くしてまいります。」と語りました。

現在、1日に3,600台以上のゴルフが世界中の6つの工場(ウォルフスブルグ、モーゼル/ドイツ、ブリュッセル/ベルギー、プラティスラヴァ/スロバキア共和国、ユイテンヘーグ/南アフリカ、クリティバ/ブラジル)で生産されています。2001年、フォルクスワーゲンは合計86万5,500台のゴルフをお客様に届けました。2002年の第1四半期の納車台数は、20万5,600台でした。ヨーロッパで最も重要な市場は、ドイツを始め、イタリア、フランスと英国、またヨーロッパ以外のゴルフの主要販売地域は、米国、日本、そして南アフリカとなっています。

なお、この記念すべき「ゴルフV5」のオフィシャル プレスフォトは、プレスフォト内にある「others」にアップされています。閲覧並びにダウンロードはこちらをご利用ください。